

# NEXUS Vol. 202

2019年10月30日

編集・発行:福岡大学附属大濠高等学校新聞部  
福岡市中央区六本松1-12-1  
印刷:株式会社ハザマ印刷



2・3面	報道	剣道部、応援指導部など
4面	特集	制服
5面	発掘! 職	航空管制官
6面	OB 特集	浜地浩充先輩
7面	特集	ボードゲーム
8・9面	特集	災害とどう関わるか
10面	特集	耐性菌
11面	特集	佐賀
12・13面	特集	ポートフォリオ
14面	大濠生特集	演劇部、科学フォーラム
15面	特集	侍
16面	特集	文化祭

水面に揺らめく秋景色 (大濠公園)

## 展望台

私には、どうしても苦手なことがある。それは感情を表すことだ。そのため、よく周りの人から「何を考えているのか分からない」と言われてしまう。以前は、喜びも悲しみも怒りも、どんな感情だって自分の思い通りに表現できていたのに。実際、幼馴染にはよく「何でそんなに変わったの?」と聞かれる。自分でも、なぜなのかは分からない。特に自分の意見を言わないようにしているという訳ではないのだ。それなのになぜか。私は自問自答する日々を送っていた▼高校入学から少し経ったころ、そんな私を変えてくれる人に出会った。その人は「人には優しく、自分には厳しい」という言葉そのままだ。運動部生だ▼ある真夏の昼下がり、互いの所

属する部活の話で盛り上がりつつあるとき、私は見た。その人が強く感情を表す瞬間。普段の明るく優しい笑顔からは想像もできないほど真剣な表情、穏やかな口調からは想像もできないほど強い言葉。その姿に触れたとき、私は尊敬の念と同時に、単純にこう思った。「この人のようになりたい」と▼つい先日、友人から言われた。「最近、何か変わったね!」あの日から、私は以前よりも真剣に部活や勉強に取り組むようになった。そして、最近では自分の心内を、少数者に対しては表現する事が出来るようになった。それでもまだ「感情を表すことが苦手なのに変わりない。誰にでも自分の気持ちを伝えることが出来る訳ではない。しかし、本当に牛歩ではあるが、成長できているのではないかと思う▼「努力すること」と「自分の思いを人に伝えること」この2つは繋がっているのだらう。努力をしているからこそ、妥協したくない。そんな気持ちがあるから、自分の感情や考えを人に伝えることができるのだ。あの日見た「その人」のように▼17時08分。今この瞬間もその人は、部活を頑張っている。その場所から100mも離れていない地点で、私は友人と「新聞の役目とは何なのか」について語り、討論しながらこの文章を書いている。(大村)



# 剣道部 全国の舞台で大活躍

## IH・玉竜旗で躍動

インターハイ、インターハイ個人部では、池田龍ノ介さん(3年)が本校剣道部初となる個人優勝を収めた。準々決勝・準決勝は延長となり、どちらもメンで試合を決めた。敬徳高校(佐賀県)の小川夢希也さんとの対戦で、終盤にメンを決め、その後試合終了の合図が出て一本勝ちした。(上遠野 玉竜旗)



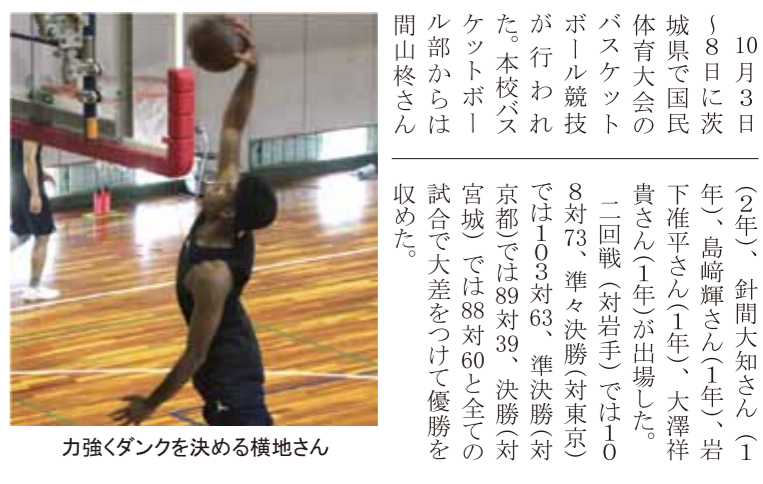
左から池田(龍)さん、濱地さん、池田(虎)さん。濱地慶一さん(3年)が出場した。1回戦(対千葉県)では3対2で勝利、2回戦(対愛媛)

までもつれ込んだが、その後は順調に勝ち進んだ。迎えた決勝は、福岡第一高校と福岡県勢同士の戦い。先鋒が敗れ、続く3人は引き分け。勝負は大將の池田虎ノ介さんに託された。後がないう状況で相手副將に勝利し、大將戦となった。3回の延長の末に池田虎ノ介さんがメンを決められ、惜しくも準優勝となった。(時任)

9月29日から10月1日にかけて、茨城県筑西市総合体育館で国民体育大会剣道大会が行われた。その大会において、本校から福岡県代表として池田龍ノ介さん(3年)が1本勝ちし、2回戦(対愛媛)

県)は4対0と順調に勝ち進んだ。準決勝(対兵庫県)では池田龍ノ介さんが1本勝ちしチームが勢い付き、4対0で勝利した。迎えた決勝の相手は2回戦と準決勝を全勝で勝ち進んできた茨城県との対戦。先鋒の池田龍ノ介さんが敗れ、続く次鋒の濱地さんはメンを取るも惜敗した。その後、副將の池田虎ノ介さんが2本勝ちしたが、中堅戦での相手のメンとコテが試合の決め手となり、惜しくも1対3で準優勝となった。(柴田)

# バスケットボール部 全国、アジアで結果残す



力強くダンクを決める横地さん

10月3日(8日)に茨城県で国民体育大会のバスケットボール競技が行われた。本校バスケットボール部からは間山終さん(2年)、針間大知さん(1年)、島崎輝さん(1年)、岩下准平さん(1年)、大澤祥貴さん(1年)が出場した。二回戦(対岩手)では108対73、準々決勝(対東京)では103対63、準決勝(対京都)では89対39、決勝(対宮城)では88対60と全ての試合で大差をつけて優勝を収めた。

また、同部の横地聖真さん(3年)はFIVB A3x3 U18アジアカップ2019で優勝し、大会MVPを獲得している。(須賀)

# JAPAN CUP 昨年の無念晴らし6位入賞

本校応援指導部は、8月23日から25日に東京都で行われたJAPAN CUP2019



笑顔で技を決めた(写真は文化祭)

日本選手権大会に出場し、6位入賞を果たした。顧問の西先生は「去年は叶わな

かった決勝への進出を果たすことができた。チームが決勝まで進めるだけの強いメンタルを持っていた。本当にいい演技だった」と語った。

9月に3年生は引退し、クッキーズは次の舞台に向けて新チームでの活動を開始した。これについて西先生は「クッキーズは学年ごとに特色があり、2年生は難しい演技をしようという意欲が特に高い学年だ。基礎をしっかりと固めて、難易度の高い演技に取り組んでほしい」と述べた。(時任)

# 陸上部 今泉さん、新開さん全国で結果残す

本校陸上部は8月2日から5日にかけて沖縄から5日にかけて沖縄県総合陸上競技場で行われた全国高校総体に参加した。今回は今泉堅貴さん(3年)と新開俊智さん(3年)が出場

した。その結果、今泉さんが男子400mで5位、新開さんは男子800mで8位という成績を収めた。今泉さんは「最低限の成績は残せた。た

だ、上の4人には力及ばず微妙な順位になってしまった。次には日本選手権U20大会が控えている。そこではタイム・順位ともに高い位置を狙えると思う」と意気込みを見せた。(柴田)

# 軟式野球部 全国大会強豪に健闘

本校軟式野球部は、8月3日と4日に行われた北部九州大会で優勝し、兵庫県明石市で行われた全国高等学校軟式野球選手権大会に出場した。

初戦の相手は、2年連続で優勝をしている中京学院大中京(岐阜)戦。1回裏、フォアボールと不運な当たりで2死2、3塁のピンチを迎えるも、相手バッテリーをサードフライに打ち取り凌いだ。直後の2回表、相手投手を攻め、連打とバントで1死2、3塁のチャンスを作るが、後続のバッターが2者連続三振に打ち取られ、先制点を取る事ができない。その後、大濠先発の浅木さん(2年)は大きく曲がるカー

ブを武器に相手バッテリーを翻弄し、得点を許さない。対する中京学院大中京も守備が堅く、試合は投手戦の様相を帯びてくる。迎えた5回裏、先頭バッターに直球を捉えられ2塁打を許すと、送りバントで1死3塁のピンチを招く。相手代打の藤崎さんが打った打球は大きく弾み、ピッチャーゴロの間にランナーが生還し先制点を許した。

反撃を試みる大濠打線だったが、相手投手も回を追うことに調子を上げ、ランナーを出せずにいた。対する浅木さんも踏ん張り、相手に追加点を与えない。8回裏、その浅木さんは相手打線を三人で仕留め、最高の形で最終回の攻撃に繋げる。しかし、打線が最後まで相手ピッチャーを攻めきれず、1対0で惜敗した。(原口)

# 化学部 化学グランプリ 島さん全国へ、快調な滑り出し

本校化学部の島菟杜さん(2年)は8月19日と20日に行われた化学グランプリ二次選考で銀賞(21/40位相当)という結果を収めた。化学グランプリでは、筆記試験の一次選考における上位80人が二次選考に進出する。二次選考では、与えられた問題文をもとに参加者が実験・考察をして、結果を導きレポートを完成させる。さらにこの大会に参加した中学3年生と高校1、2年生の中から、2度の選

8月28日。この日に何があつたのか、思い出せる人はどれくらいいるだろうか。その日、九州北部を猛烈な雨が襲った。今も避難生活を送る人、先の見えない復旧作業に追われる人…。災害は「数日」では終わらない。その爪痕は今なお、ここに暮らす人を苦しめている。その一方で、私たちはとつとつこの災害から目を背けてしまつてはいないだろうか。

本校新聞部は第23回全国高校新聞年間審査賞において、最優秀賞5校に次ぐ7校に与えられる優秀賞

を獲得した。2年ぶり3回目の受賞である。これからも愛読、よろしくお願いします。



これから親しみを持つ新聞を



全国でもリラックスした表情

全国でもリラックスした表情

# 部説 「今」を見つめる力

8月28日から「数日」間、新聞やテレビでは豪雨に関するニュースが先を競うように報道された。しかし、今もまだ豪雨の爪痕が残つている中で、この災害は報道の話題から完全にフェードアウトしてしまったように感じられるのだ。

十分に成熟させる時間が失われたことは、すなわち「主体性」を育む時間が失われたことを意味する。だがそんな今こそ、私たち生徒には「自立して考える」意識が必要なのではないだろうか。特に、大学入試でも「主体性」評価が叫ばれる今日においては、「主体性」と共に語られることの多い「リテラシー」

という言葉だ。この言葉は、最近では専ら「必要な情報を引き出し、活用する力」言い換えれば「問題から学ぶ能力」という意味で使われている。まさにこの「リテラシー」こそが主体性の根底をなすものである。忘れられていく問題を見つめ直し、自分で考えること、つまり「リテラシー」を持つこと。今私たちに必要な「主体性」を担保するのはこの能力ではないだろうか。

冷凍食品製造・開発

# ハちゃん堂

6回卒 川邊義隆

みやま市本社工場

ベトナム ホーチミン工場





職員室に展示された見本

# 女子スラックス

## 導入の動きあり

本校では現在、女子の制服に新たにスラックスを導入する動きがある。記事左上の写真は、今年の夏休み期間から職員室に展示されていたスラックスのモデルだ。導入の現状はどうなっているのか、また今後どのような方針で導入が進められる予定なのか。生徒主事の柴田先生、山下商店の山下倫生さんとトボン学生服の岩井拓也さんに取材した。

(新牛込、小宮、本村、山田)

### スカート以外の「選択肢」

早ければ来年度導入か

柴田先生に女子のスラックス導入について話を聞くと「福岡では今、「CBT」への配慮などの観点から、女子のスラックス導入を考える学校が増えている。そこで、本校でも女子生徒にとつての『スカート以外の選択肢』として、スラックスを導入することを検討している。しかし「CBTへの配慮という観点から見るならば、現在導入が検討されているモデルは完

全なジェンダーフリーとまでは言えないだろう」と話した。

柴田先生によると、現行の中学生の制服も高校生の制服も悪い評判はない。そのため、早急に制服のデザインを変更することも難しいそうだ。柴田先生は「導入により、生

徒には少しでも自分の望む制服を着てもらえるようになるだろう」と語った。

また、導入の見通しについて「アンケートなどを通じて生徒や教職員などから幅広く意見を聞き、会議を重ねていく。2学期中に生徒課委員会を開き、具体的な方向性を決定したい。スラックスは、早ければ来年度導入される予定だ」と語った。

### アンケート結果「改善の余地あり」

意見を取り入れて

柴田先生に、職員室内に置いていたアンケートボックスに寄せられた意見の一部を見せてもらった。スラックスを導入すること自体に反対する意見は特になかったが、改善の余地があるという指摘があった。

中学生からは、スラックスが高校生と共通であることに對して「中学のスカートと同じ柄にしてほしい」という意見が上がった。また多く出た意見としては、スラック

山下さんと岩井さんによると、女子のスラックスは多くの場合、防寒のため、あるいは「CBT」などの性的マイノリティーへの配慮のために導入されるそう

だ。

福岡市内の全ての公立中学校では、来年度から制服のジェンダーフリー実現のために女子制服にスラックスが導入されることとなっている。

2人はこのことについて「福岡市内の公立中学校では、全国でも珍しく何十年も共通の制服が採用されてきた。そのため、今回は共通の制服を採用している全ての学校に女



制服について話した柴田先生

スをはいてリボンをつけるのは不自然だ、というものがあつた。「リボンを外すことは可能か」「ネクタイは導入

## 時代に合った制服を提供

子のスラックスが導入されることとなる。これは全国的に見ても大規模な変革だ。今後の制服事情を左右する変曲点となるかもしれない」と語った。

一方で「女子のスラックスを採用したものの、注文がほとんどない学校もある。『女子の制服はスカート』というのが当たり前だった学校では、新しくスラックスが導入されても着用しづらいという生徒もいるのではないだろうか」と述べた。私立の学校での女子スラックス導入例はまだ少ないが、これから発注が増える可能性は十分にあるという。

「しないのか」といった意見に対して、リボンについてはスラックス導入とは関係なく、着用を強制しないようルールを改変することなども視野に入れていくという。

柴田先生は制服の変革が進む現状について「世の中の動向を見つつ、時代に合わせた制服を考えていきたい。公立中学校での例のように、もし世の中が完全なジェンダーフリーの方向へ向かうならば本校でも制服を根本的に見直す必要があるだろう。何をどこまで変えるべきかということを考えながら、随時必要な対応をとっていきたい」と話した。

大濠中・高の学生服 • ボタンダウン・シャツはお任せください!

女子の制服もOK

有限会社 山下商店

お問い合わせは

092 - 291 - 1178

代表取締役 山下矩生 (S33 卒) 取締役 山下倫生 (H3 卒)

企業ユニフォーム製造・販売 (作業服・事務服・白衣)

福岡市博多区上呉服町 12-230

航空管制官

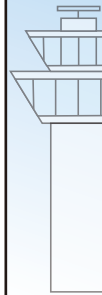
http://www.mlit.go.jp/koku/atc/

→航空管制官紹介ホームページ

発掘！職  
[No.16]



空の旅を陰から支える



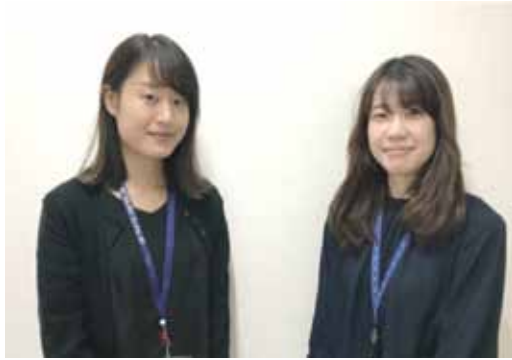
今回の「発掘！職」では『空の司令塔』と言われる航空管制官(以下、管制官)について特集する。仕事について福岡空港事務所の管制官である久保歩奈さんと渡邊真子さんに取材を行った。  
(田原、中山、大村、中川)

目立たない仕事でも

管制官は45分交代で様々な管制席を移動しながら航空機に指示を出す。これを1日に計7時間行うため、かなりの集中力が必要とする。早番や遅番が存在するため、勤務開始時刻は日によって異なるそうだ。

また、管制官は何人かのチームで業務を行う。同じチーム内でも到着する航空機の進入順位を決める人や、飛行中の航空機に情報提供をする人などの役割分担が存在する。

なぜ管制官になつたのかという質問に対し、久保さんは「昔から飛行機が好きで、何かマネックな仕事をしたいと考えていた。管制官の仕



管制官の仕事をつつた久保さんと渡邊さん

事は外部からは分かりにくく、どんな仕事をしているのか興味を持った」と話した。最近では女性の管制官が増えてきており、実際に福岡空港事務所の管制官約70人のうち25人は女性が務めているという。

管制官は気象や地形、航空機の機体など、様々な分

野に関する知識が必要だ。また、管制に関する法律や規則も知っていなければならぬ。久保さんは仕事について「管制官は一生が勉強だと思えるほど、覚えなければならぬことが多い。仕事で疑問に思ったことはすぐに調べ、先輩の姿を参考にし、さらに良い仕事をするにはどうすれば良いか考えることが大切だ」と語った。特に急な雨や雪などの気象に関しては、自分でコントロールできない上に常に変化するため、対応することが難しいという。

最後に久保さんは管制官の魅力について聞くと「専門的で、周りから注目される仕事ではないが、管制官がいなくて一度に多くの航空機が安全に飛ぶことはできない。航空機の運用に携わる色々な人の中の一員として働けることが管制官の魅力だと思う」と笑顔で話した。

渡邊さんに休日の過ごし方について尋ねると「仕事は忙しい分、私の周りでは各自がリフレッシュできることをしているように感じる。ストレッチをためないことが大切だ」と話した。

交代の合間には他の管制官たちと和やかに話したり、誰かが持ち込んだお土産を食べる通称「もぐもぐタイム」を行ったりして気持ちの切り替えをしているという。

2分に1機を捌く

管制官の仕事内容を、実際の訓練でも用いられているシミュレーターを使って実演して頂いた。管制官は、飛行中のパイロットと英語で通信を行い、離着陸の許可や指示を出している。1つの滑走路に1機しか立ち入れない上に、福岡空港では平均して2分に1機が離着陸するため、スムーズな誘導が必



要となる。

管制官の渡邊さんは、「福岡空港の管制塔は31mと、他の空港に比べて低い。そのため、より注意深く航空機の動きを見る必要がある。航空機は風に向かって飛び、風に向かって着陸する。その時の風向きによって、どちらの方向から離着陸させるか、その都度考える必要がある」と話した。

また、大変だと感じる点について「悪天候下では、離着陸に時間がかかり、その間に他の航空機が来ることもある。その機には、指示を出せる状況になるまでは、空港付近を周回してもらおう。判断が少しでも遅れると事故につながるため、緊張する。責任の重い仕事だが、通信したパイロットから、『nice control』と言われると、嬉しい」と仕事のやりがいを感じた。

続々と空港に到着する飛行機

どんな人が管制官に向いているのかという質問に対し、久保さんから管制官の方々は「何事も諦めない人が向いていると思う。学生時代に専攻していた文系や理系などの学科は関係なく、様々な人がなれる職業だ。転職してくる人も多く、コックさんだった人やミュージシャンだった人もいます。幅広いタイプの人々と関われるのも仕事で楽しいことの一つだ」と話した。

大事なものはリフレッシュ

渡邊さんに休日の過ごし方について尋ねると「仕事は忙しい分、私の周りでは各自がリフレッシュできることをしているように感じる。ストレッチをためないことが大切だ」と話した。



株式会社福岡大学サービス  
Fukuoka University Service

大濠高校生をバックアップする!

●大濠中・高等学校購買部

●保険相談コーナー(福岡大学バスターミナル内)

文具・学校指定品・教科書・その他

学生総合保険・自転車保険・その他各種保険

※学校生活の必需品をお得に取り揃えております。

※専門スタッフが丁寧にアドバイスいたします。

TEL 092-406-4026

TEL 092-862-0019



# OB 特集<第 37 回>

## 不撓不屈の精神で臨む

今回のOB特集は、浜地酒造株式会社常務取締役の浜地浩充先輩を特集する。取材していく中で浜地先輩は、在学時に学んだことを活かしながら、新たな挑戦を続けていることが分かった。(小林、大倉、関川、福田)

### 諦めない心で

#### 取り組む

どんな高校生活を送っていましたか。

2年間硬式野球部の練習に明け暮れていました。当時監督だった中野先生のもとで、野球部がさらに力をつけていくのを実感し「自分もみんなと一緒に甲子園に行きたい」という思いを持ちました。その後も一生懸命に練習に取り組みましたが、悔しいことに、私たちの代で甲子園出場は叶いませんでした。しかし、練習に励む中で不撓不屈の精神を学ぶことができました。「何事も、諦めずに全力で取り組む」という精神は、社会人となった今でも、私にとって大きな励みになっています。

なぜ家業を継ぐと思ったのですか。

私が大学3年生のとき、父から経営状況が芳しくないことを聞き、会社を継ぐのかどうか決断を迫られました。険しい道のりだとかかつていましたが、どうにか自分の力で会社を復活させたいと、継ぐことを決めました。

経営するうえで大変だったことは何ですか。

苦労したことは商品を販売することですね。当時は酒屋に交渉し、商品を販売してもらったことが一般的でした。店頭に並んでいた商品は日本酒ばかりだったので「安価である」など何か特色が無いとなかなか取引してもらえませんでした。そこで思い至ったのが、日本酒造りが盛んでない夏

場に、ビールを造ることで。その結果、味、品質にこだわり造り上げたビールは、日本酒と並ぶ人気商品になりました。また、同時に店頭販売を始めたことが、経営状況改善への一つの要因だったと思います。

### 「まず挑戦する」

浜地さんが取り組んでいるのは酒造りだけではない。近年では、酒粕を用いたパンの販売や、九大学研都市駅前に飲食店をオープンするなど、新しい事業への挑戦を続けている。

新たな事業に挑戦する上で、大事にしていることはありますか。

お客様の意見を積極的に取り入れ、思いついたことは

「まずやってみる」ということを大切にしています。もちろん失敗するかも知ない不安が無い訳ではありません。しかし、私は野球部で不撓不屈の精神を学びました。「挑戦してみたい」という気持ちを無駄にせず、活かしていくことが重要だと思えます。これから諦めずに新しいことに挑戦していきたいです。

### 認めあって

#### 関係を築こう

真澄さんに家業を継いでほしいとは思わなかったのですか。

元々息子たちには進路を自由に選んでほしかったので、強制しようとは思いません。真澄には大好きな野球に全力で取り組んでほしいです。

最後に大濠生へ一言お願いします。

まずは、自分を認めてもらうことが大事だと思います。私も高校時代、レギュラーを取るためには、実力だけではなく、仲間にも認めてもらうことが大事だと学びました。皆さんも協調性を大切にして学校生活を楽しんでほしいです。



浜地酒造株式会社 常務取締役 浜地浩充 先輩

### PROFILE

大濠高校を卒業後「浜地酒造株式会社」の5代目となる。現在は本業である酒造りの他にピアカフェの運営を手がけるなど、新たな挑戦を続けている。

また、息子の浜地真澄選手は阪神タイガースの投手として活躍しており、酒蔵にも数多くの阪神ファンが訪れている。



ドラフト指名時の会見も親子で迎えた

## 30年たったら一助成どう！福岡大学附属大濠高等学校同窓会

福大大濠高校 第67回大同窓会 『集え2020！ ～この感激の旗の下～』

- ・日時 令和2年5月16日(土) 18時～
- ・会場 ホテル日航福岡 (博多区博多駅前 2-18-25)

\*第67回大同窓会の参加登録は上記QRから

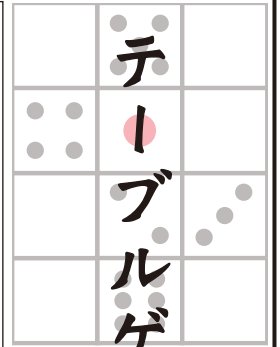


同窓会には地域・職域支部もあります

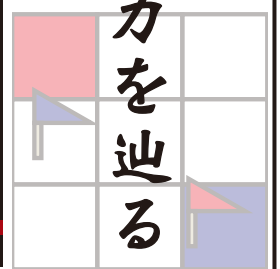
- 関東、東海、関西、糟屋、筑紫、久留米つつじ会、福岡市役所鶴友会、福岡大学医学部

◎懇親会や母校クラブの応援等を行っています。

- 会長 百田篤 (10回卒)
- 事務局 福岡市中央区六本松 1-12-1
- TEL 092-714-1681
- E-mail info@ohsa.jp
- HP http://www.ohsa.jp



# テーブルゲームの魅力を辿る



いつでもプレイができるオンラインゲームが普及する今、対面することで空間を共有するテーブルゲームが見直され始めている。今回は六本松駅近くのビルに店舗を構える、ボードゲームカフェ「aglet」の店長である田中北人さんと店の利用者、さらに福岡市博物館学芸員の佐々木あきつさんに取材した。  
(新牛込、田原、八谷、本村)

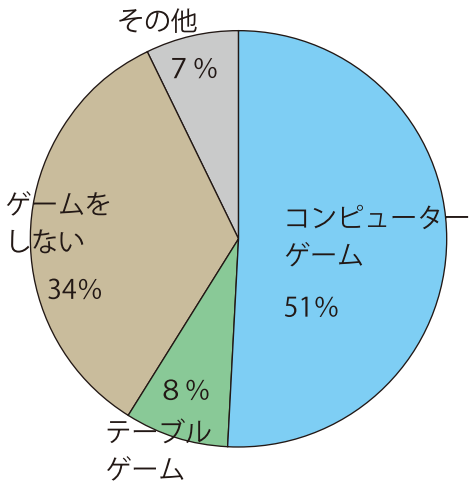
## 「テーブルゲームをする」は8%

新聞部では、記事の製作にあたって生徒が普段どのようなゲームをしているのかアンケートを行った。

左図はアンケートの集計結果である。グラフによると、普段は「コンピューターゲームをする」と答えた生徒が過半数を占めたのに対し、「テーブルゲームをする」と答えた生徒は8%に留まった。

学年別で見ると、3年生は勉強で忙しい人が多いためか「ゲームをしない」と答えた人が47%だった。大濠高校全体で見ると、普段テーブルゲームで遊ぶ人の割合は8%と低い値であると分かる。

質問：普段どのようなゲームをしますか。



## ボードゲームカフェ aglet ゲームで新たな一面を

店内に入るとまず目を引くのは、ずらりと並んだ1000個ほどのボードゲームだ。今年オープンした店の中には、俗に「ドイツゲーム」とも呼ばれる、近代的なゲームが多く置かれている。田中さんは「最近ネットを介したゲームが主流となり、誰かとオンラインで協力したり対戦したりすることも簡単になってきている。しかし、その場で向かい合い、言葉を交わし合いながらプレイするボードゲームでは、コミュニケーションがより深まる。そのなかで互いの意外な一面を知ることできる」とボードゲームの魅力を語った。

取材に訪れた日には、店内では3人組の客がボードゲームを囲んで盛り上がりつつあった。彼らは別々の知人とボードゲームカフェに来た際に偶然知り合い、意気投合したという。そのうちの1人は「ボードゲームをきっかけに普段関わることのない人とも楽しく会話することができる。ボードゲームは心の機微がプレイスタイルとして表れる点面白い」と話した。



「もっとホイップを!!」をプレイする

## ゲームの楽しみは世界共通



ベトナムのボードゲーム「コーカーグア」

今年も11月4日に、本校の高校2年生がベトナムへの修学旅行に出發する。福岡市博物館には、そんなベトナムのゲームを体験することができる『みたいけんラボ』というスペースがある。ここにはアジア各国の文物が展示されている。これら

は博物館の職員が調査などで外国へ行った際に現地で購入したもので、実際に触れて楽しむことができる。ベトナムのゲーム「コーカーグア」は、コマとサイコロを使って2〜4人でプレイするボードゲームだ。佐々木さんは「ボードゲームは子供から大人まで年齢に関係なく遊ぶことができる。また、世界中の人がゲームを楽しむ文化を持っている。ゲームを通じて感じる楽しさや喜びは人類共通なのかもしれない」と語った。みたいけんラボではベトナムの伝統衣装であるアオザイの試着もできる。修学旅行へ行く前に、ベトナムへの知見を広げてみてはどうだろうか。

# KIMURA

## 木村カバン店

カバンならお任せを！  
気楽にご来店ください！

福岡市中央区天神 2-9-114 tel 092-741-2429





参加した経緯を語る 笠谷さん  
代表理事を務める茅野匠さんは「ボランティアの仕事は、災害ゴミの撤去など生活面の支えだけではない。被災者に対し、精

「お手伝いしたい」  
武雄市北方にある民間のボランティアセンターでは、様々な役割から復興に携わる方々と出会った。NPO法人リエラで代表理事を務め、運営をしていた松永鎌也さんは「民間のボランティアセンターでは瓦礫の撤去といったことだけでなく、精神面からのサポートなどから始められる。小さな子どもや一人暮らしの方の話し相手になるのも立派な仕事だ。決して瓦礫の撤去だけがボランティアではない。まずは『お手伝いしたい』という気持ちが大切だ」と話した。

また、今回の取材中には、大濠OBでボランティアに来たという方にも出会った。  
中高一貫13期生の笠谷和見さんだ。現在は九州大学院に通っており、今までボランティア活動に参加したことはなかったそうだが、笠谷さんは「親戚が武雄にボランティアで来ていることを聞き、自分もしてみよう」と思い参加した」と語った。

### 炊き出しで貢献

高知県大町町では、8月28日の豪雨で381戸が浸水被害を受けた。大町町には、全国各地からボランティアが集まり、様々な場面で活躍した。ボランティアといえは、瓦礫の撤去作業などがあるが、他にも様々な活動で被災地の復興に貢献している。特定非営利活動法人災害支援団Coniaは、大町町総合福祉保健センター美郷で被災者やボランティアに炊き出しを行った。

代表理事を務める茅野匠さんは「ボランティアの仕事は、災害ゴミの撤去など生活面の支えだけではない。被災者に対し、精  
が強かったにも関わらず、多くの人がボランティアに来ていた。中には同じように豪雨の被害を受けた福岡県朝倉市や岡山県真備町から駆けつけた人もいたという。武雄市社会福祉協議会の岩瀬ひろみさんは「ボランティアに来ていた方々には高速道路の通行無料措置を行っている。多くの人が駆けつけており、今日は受付時間より早く定員に達したため、受付を締め切った」と語った。



パフェの提供も行った

また、去年発生した西日本豪雨で被災した方々もボランティアに来ていた。Coniaの一員で当時被災した岡田光弘さんは「被災するまで他人事だったが、被災して初めて大変さを実感した。テレビで大町町の被害を見て、居ても立っても居られなくなった。去年の豪雨で避難した時は、1週間食べるものがおにぎりだけで、体力的にかなりきつかった。大町町の方々は自分と同じ思いをしてほしくなかったため、炊き出しを行った」と話した。

大規模な豪雨に見舞われ、甚大な被害を受けた佐賀では被災直後から多くの方が現地に入り、ボランティア活動に動いた。テレビの全国放送や大手の新聞でも大きく取り上げられ、多くの国民の関心を引いた。その一方で、他の都道府県でも同様の災害が多々発生しており、継続して現地の様子は伝えられないこともある。民間のボランティアセンターの松永さんは「水害だと、メディア

### 能動的な防災意識を

頻発する災害  
は水が引いた後は来なくなる。報道する側も、扱うバランスを決めるのが難しい。仕方ないことだ」と話した。  
今回、現地に赴いて生々しい被害の痕跡を見ていく中で、単にメディアを通じて情報を受け取るのとは比べ物にならない衝撃を受けた。大規模災害が頻発する今日の日本。私たちは、災害に対する見方や関わり方を見直すべき時期に差し掛かっているだろう。

## 様々な形で被災地を支援

集まる災害ボランティア

# 佐賀の被災地から知る 災害とどう向き合うべきか



無造作に積まれた家財

屋を営んでいた於保泰正さんら。家具屋を畳んで既に空き家となっていた家が浸水の被害に遭った。豪雨のときは別の場所になっていたが、店に戻ると水が80cmほど浸かった跡

今回の豪雨で大きな被害を受けた佐賀県には、被災直後から全国各地から大勢のボランティアが集まった。被災地の1つである武雄市北方では、公営のボランティアセンターが開設された。しかし、徐々に受け入れ人数が減少したため、更なる受け皿として9月7日に民間のボランティアセンターが開設されるに至っている。

取材した日は沖繩の先島諸島から台風13号が接近しており、時折雨が降り風

### 悪天候でも多数集まる 災害ボランティア

去る8月に発生した記録的大雨により、佐賀県では多くの地域が甚大な被害を受けた。大町町では工場から油が流出するなどし、これまでにない災害となっている。今回は、ボランティアとして復興に携わる方々を中心に取材を行った。  
(柴田、原口、大村、小林、本村)

### 大町町の浸水被害 治水難しく過去にも氾濫



生々しく残る浸水の痕跡

被害が大きかった大町町を取材していた頃、昼食に地元名物のたるめんを堪能していたところ、地元の人らしき人たちが店に入ってきた。私たちは彼らに声を掛け、実際に被災したという家を見せてもらった。

があり、床板が抜け落ちた部屋もあった。また、これ以外にも家のあちこちでカビが生えている箇所があり、被害の大きさを感ぜさせた。実は大町町は30年前にも豪雨に遭っていたが、ここまで大きな被害はなかったという。

於保さんは土木コンサルタントで、今回の豪雨の原因も聞くことができた。於保さんは「大町町を流れる六角川は昔から氾濫が起きやすく、以前から対策について話し合いは行われてきた。川が氾濫した際は水をポンプで吸い込むか水門を開けるといった対処法がある。しかし、今回の豪雨では近くの鉄工所から油が流出し、川の満潮も重なりこれらの手立てを取れなかった。そのため川の水位が上昇し、住宅地に水が流れ込み、被害に繋がった」と話した。

### 身近に被災地を知る企画も

9月15日に六本松421で「福岡大学災害復興かけはし隊」主催の朝倉復興市が開催された。会場では朝倉特産の野菜などの販売が行われ、通りかかった人たちが六本松421を訪れた人たちで賑わいを見せた。



物産店は多くの人で賑わった

また、「朝倉の今を伝えるトークショー」と題したイベントや、現地の写真のパネル展も開催された。ネル展も開催された。トークショーでは災害復興かけはし隊のメンバーや豪雨被害を受けた方々が講演を行い、災害発生時の状況や現状などを語った。被災地を知る良い機会となったよう、多くの参加者が講演に耳を傾けていた。

您好!朋友  
ニイハオ ポンユウ  
〒810-0044  
福岡市中央区六本松2丁目7-7 河津ビル1F  
TEL092-(731)8458

美術工芸品調製専門店  
足立商会 有限会社  
代表取締役 足立 隆 (19回卒)  
福岡市博多区上呉服町13番32-1  
〒812-0036 TEL-FAX(092)283-2855

医療法人 脳神経外科  
クリニック高木  
脳ドック  
機能訓練室あり、MRI撮影対応  
理事長 高木 忠博 (43年卒)  
福岡市早良区弥生1丁目4番8号  
☎092-844-1211

医療法人  
畠山内科胃腸科クリニック  
〒810-0024  
福岡市中央区桜坂1-3-31  
TEL & FAX 092-761-7453  
院長 畠山 定宗



～影ちらつかす耐性菌の脅威～

# 抗生物質使用のジレンマ



耐性菌の対策を指摘した高田さん

「薬剤耐性菌」とは何らかの要因により抗生物質等の薬に対して耐性を持つようになった細菌のことだ。近い将来、耐性菌による感染症が癌を追い抜いて死亡原因の第1位になりうるとして危険視されている。我々新聞部は耐性菌や抗生物質について詳しい福岡大学医学部教授の高田徹さんに話を聞いた。(須賀、松本、関川、時任)

## 薬剤耐性菌 発生を防ぐために

「薬剤耐性菌」とはどのような理由で発生するのだろうか。高田さんによると発生の原因は主に「菌の遺伝情報」のなかで元々耐性を示すものをもっていた場合」と「抗生物質の中途半端な使用により病原菌を死滅させることができず、生存した菌が耐性を持つように遺伝情報を変化させた場合」の2つであるという。

後者の場合は効果の有無に関わらず安易に抗生物質を服用する、処方された分を最後まで服用しないなどの行為が大きな原因となっている。

高田さんは「薬を正しく服用することは、耐性菌の発生を抑えることに繋がる。医師は患者の症状などを見て適切な量を処方している。そのため自分の判断で勝手に中断するなどせず、最後までしっかりと服用してほしい」と語った。

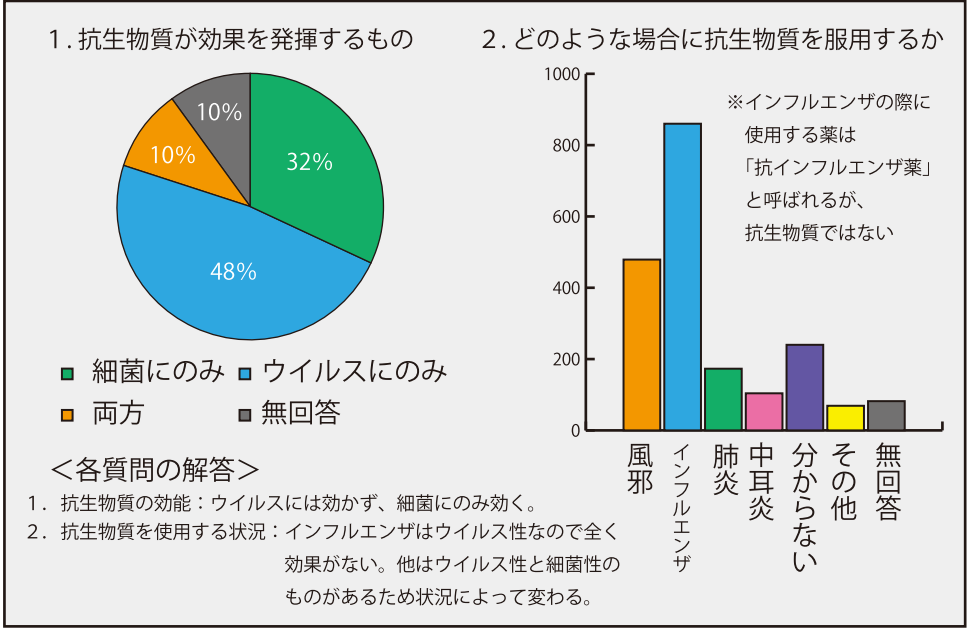
先日、新聞部が実施したアンケートでは「抗生物質は何に対して効果を示すか」について質問を行った。その結果、ほぼ半数の人が

## アンケート 抗生物質の知識乏しく

抗生物質はウイルスにも効果があると回答し、症例としては「インフルエンザ」と回答した人が最も多かった。なぜこれほどまでに勘違いをしている人が多いのか。高田さんは「医師は患者に強く要求されると、効果はないとわかっていても、念のためにと抗生物質を処方して

しまう場合がある。医師は症状などを見て適切な量と種類を処方しているため、抗生物質の処方を要求することはやめてほしい」と話した。

抗生物質を使用することは耐性菌の発生を助長することに繋がる。しかし、使用を中止することはできない。正しい知識を持ち、医師としっかり話しながら正しい薬を処方してもらうことが私たちに求められている。



精神科・内科

# 油山病院

ストレス・うつのご相談／リワーク(復職支援)

〒814-0171 福岡市早良区野芥5丁目6番37号 TEL 092-871-2261(代)

医療法人浜江堂 油山病院 理事長・院長 三野原 義光 (S56年卒)

幸雄会 **古原医院**

理事長 **古原 雅樹** (第17期卒)

更生医療指定医

MAIL info@kohara-clinic.com

TEL 092-431-5622

〒812-0014 福岡市博多区比恵町18-1

内科 小児科

循環器内科 アレルギー科

人工透析内科



# がばいよかどこ！

# 佐賀に来んしやい！



各々の目的に合わせて楽しめる

## 武雄市図書館

### 市民の声 成功の鍵

今年度の全国総文祭は佐賀県で開催された。その機会に私たちは、佐賀県の魅力ある施設やイベントを訪れた。今回は、佐賀県の地域活性化への取り組みとそれに力を注ぐ人々の思いを集める。

(大倉、柴田、上遠野)

武雄市図書館は2007年の全面的な改装工事に伴い、蔵書数を増加させるなど、図書館として更なる発展を遂げた。また、館内に書店やカフェを併設したり、地域交流の場を設けたりするなど、図書館の新たな在り方を社会へ提案している。その結果、現在の武雄市には図書館への訪問を目的とした人々が、県内外問わず数多く訪れている。

地方の図書館としては異例の成功を収めている武雄市図書館だが、成功に至るまでにどのような道のりがあったのだろうか。館長を務める溝上正勝さんは「以前は営業時間の延長や、休館日の削減といった工夫を凝らしていたが、利用者数の伸びには限界があった。そこで、より多くの人に利用してもらうために必要だったのが、市民の声を取り入れることである。市民を第1に考えたリニューアルを行ったことで、市内だけでなく他県にまで認められる図書館にすることができた。現在も、利用者数は増加し続けており、武雄市に大きな経済効果をもたらしている」と笑顔で語った。

## 旅行会社に聞く

# 佐賀の観光と今

観光業は佐賀県を支える重要な産業である。今回は近畿日本ツーリストの中島健二朗さんに佐賀の観光業について話を聞いた。佐賀県には祐徳稲荷神社や吉野ヶ里遺跡、虹の松原など多くの名所を抱えている。佐賀県の魅力について「歴史、温泉、自然、食など誇るべきことは数多くある。私たちは佐賀県の魅力を知ってもらうために、まず宿泊をして県に滞在していただくことを推奨している。ゆっくりと時間をかけて楽しんでもらうことで、佐賀県の魅力を感じ取ってもらいたい」と語った。

観光業に力を入れる佐賀県だが、先日発生した豪雨による風評被害や、現在悪化している日韓関係の問題など抱える問題も多い。中島さんは「特に日韓関係の影響が大きい。例えば、九州佐賀国際空港の韓国への定期便は現在、10月末までの運休が決定している。しかし、政治の先行きが読めない状況であるため、運休の延長もありえる状況だ」と述べた。

中島さんは「国内外どちらにも佐賀の魅力が伝わるような方法を模索し、情報を発信していきたい」と心境を語った。

## 夜の街にゾンビ 現る・・・！？

プロジェクト第4弾となる今回は佐賀県を舞台にしたテレビアニメ「ゾンビランドサガ」とコラボしたプロジェクト「ゾンビランドサガ」を上映している。この取り組みについて佐賀県庁観光課の垣永美里さんは「県の観光事業の一環で行われ、開始前よりも

佐賀県は県庁の展望ホールにてプロジェクトショーマッピングを行っている。県の「アート県庁プロジェクト」という事業として始まり、現在に至るまで世代や県内外を問わず、多くの人々に楽しまれてきた。



ゾンビをアイドルに変身させよう

県庁へと足を運んでくれる人が増えた。来場者には笑顔が見られ、観光事業として大きな成果が得られている。今回はアニメとのコラボという点で、比較的若い世代や家族連れが多いようだ」と話した。

企画第4弾「ゾンビナイトサガ」は2020年1月31日まで上映される予定だ。

## 近畿日本ツーリスト

株式会社近畿日本ツーリスト九州

## 思い出の旅をお手伝いします

福岡教育旅行支店

福岡市博多区綱場町 2-21 福岡MDビルディング 8F

TEL:092-281-4891・FAX:092-281-4899



# 進む入試改革 主体性が評価される時代へ

## 佐賀大学 西郡先生に聞く ポートフォリオの重要性とは

### 結果よりも 過程を重視

来年度から実施される高大接続改革にむけて、新たに多くの大学が自己推薦書の評価を可否の判定に活用する。自己推薦書とは、志望する大学に自分が高校3年間に取り組んだことや、志望理由を示すものだ。既に推薦入試やAO入試では志望者に自己推薦書の提出を求めている大学が多い。しかし、生徒の中では何を書けばいいのかわからないという声も少なくない。



ポートフォリオについて語る西郡先生

### 上手な活用法

前述の通りポートフォリオは入試に直結しているため、高校での活動をこまめに記入しておくことが大切だ。本校では、現在の1・2学年にポートフォリオを配布し、生徒が学校行事や成績の振り返りを含め各自で記入できるようにしている。しかし、生徒はあまり、ポートフォリオの重要性を理解していないことが、円グラフ(9面左下)からわかる。

また、佐賀大学では2019年入試から、主体性を評価する方法として『特色加点制度』という制度を導入している。この制度は、主体性を数値化し学力テストの得点に加点するものだ。西郡先生は「生徒による主体的な活動を活性化させることを目的としている。まず、学力テストの配点を元で決まるとは異なる。そのボーダー付近にいる生徒の可否を、主体性の評価を元に入れ替える」と語った。



本校で使用されているポートフォリオ

## 進路指導主任 山田先生 自分を見つめ直すために

ポートフォリオについて山田先生は「先日、現3年生は附属推薦を受験する際の志望書を書き直したが、担任に何度も書き直しをさせられたため、全員が提出するまでに40日かかった。その理由として志望書の内容が薄いことが挙げられる。大学で何がしたいのかを意識しなければ大学から欲せられる人材にはならない。将来を思い描くためには自分を見つめ直すことが大切

だ。自分を客観的に振り返る際に役に立つのがポートフォリオだろう」と語った。現高校2年生から担任が記載する調査書の枚数制限がなく、記載するにあたって重要となるのがポートフォリオだ。真剣に記載されていれば生徒自身も担任も活動を振り返ることが出来る。大学を受験するにあたり、ポートフォリオを記載することの重要性が更に高まっていくだろう。

## 筑波大学AC入試合格 竹添先輩 自己推薦書、どう書く？

AC入試は筑波大学特有の入試である。1次試験において、可否を判定するために審査されるのが生徒が作成した自己推薦書だ。自己推薦書はA4カラー用紙にこれまでの自分の活動をまとめ、自己アピールを行うものである。なお、用紙に使用制限はない。本校OGで筑波大学にAC入試で合格した竹添先輩は「活字大好き人間の自己推薦書」という題で34ページにわたる自己推薦書を制作した。書く際の工夫について竹添先輩は「今まで行った部活動や、校外活動の醍醐味が審査員に伝わるように書いた。そのため、活動における難しさや、そこから何を学んだかなどを具体的に書くことを意識した」と語った。



実際に提出された自己推薦書

を振り返り「自分が重ねて来た活動を詳細に記録している媒体が少なかったため、活動内容を振り返ることが難しかった。質のいい内容にするためには、ポートフォリオなどを日頃から意識的に残すことが大切だろう」と話した。

## 変わる入試への意識を

「ポートフォリオを念入りに記入している」と答えた生徒は、全体で23%と少数だった。これに対し山田先生は「生徒自身が、入試に

対してあまり意識を持っていないことが分かる」と語った。この大濠高校の現状は懸念すべきものである。一方で、10月13日に東京大学で行われた大学入試共通テストについてのシンポジウムに参加した高校生は「周りに入試の状況を把握している人間が一人もいない。また、英語の外部試験は経済的負担が大きいと感じる」と苦言を呈した。

入試改革の全体像が見えないことで不安感が広がっている。私たちは今後の動向に注目し続けたい。

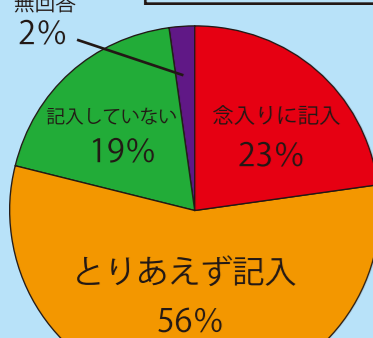


変更後の「段階評価」  
(令和元年8月23日、大学入試センター発表)

## 実力考査国語 記述式問題で見えた課題

第3回校内実力考査において、高校1年の国語(一貫コースを除く)では2020年度から実施される大学入学共通テストの採点方式を模した記述式問題が出題された。大学入試センターの発表(令和元年8月23日)によると、それまで4段階としてきた各小問の採点が3段階採点に変更された。そして、その評価をマトリックスで総合してA〜Eの5段階で評価するとなっていた。実力考査では、総合評価を5段階で行うとともに、正確な表記への意識を養うことが大切だとの観点から、誤字等の表記上の誤りについて1つにつき1点ずつ減点した。しかし、本格的な思考力を測る問題を出したところ、A評価・B評価の答案がほとんどなかった。出題した先生は「思考力まで問う上で適切な分布となる問題を作るのは至難の業だと感じた。一方で、あれもこれも出せないとなると、情報の取り出しに過ぎない問題となり、記述式問題導入の意義には遠く及ばない。今回の改革が直面している高い壁を実感した」と述べた。

### アンケート結果



「ポートフォリオを念入りに記入している」という生徒は「生徒自身が、入試に

新入部員募集中!  
年4回3,500部発行!  
広告随時募集中!  
福岡大学附属大濠高校新聞部  
**NEXUS**  
Ohori High School Journal  
新聞部公式 facebook  
検索 福岡大学附属大濠高等学校 新聞部

福岡大学附属  
大濠中学校保護者会  
生徒を陰から支えます!  
〒810-0044 福岡市中央区1丁目12番1号  
TEL: 092-712-5828 FAX: 092-712-0988

**リボリ Rivoli**  
福岡市中央区鳥飼2丁目1-1  
大濠公園前交差点角  
Since 1956  
コモンホールでのパンの袋のゴミは専用のゴミ箱へ

昨日も、今日も、明日も、おいしさを提供して大濠生とともに  
2019.人気ベスト3  
1位...ラーメン  
2位...丼物  
3位...定食  
校内食堂 すずらん



# 大濠生特集《第15回》

## 演劇部 & 科学フォーラム

今回の大濠生特集は演劇部と『高校生科学リテラシー向上のためのフォーラム』を取材した。彼らは自身の活動にどのような思いを持っているのか話を聞いた。  
 (上遠野、新牛込、原口、小林)

### 演劇部

## 自由な劇を楽しむ

「あ・えい・い・う・え・お・あ・お」放課後になると学校中に澄んだ声が響き渡る。透き通った声の主は演劇部だ。彼らは昨年の夏季合同自主公演で優秀評価を受けたほか、数々の大会で受賞歴がある。また、テレビなどでも活躍している椎木樹人先輩など、数多くの演劇人も輩出している。

同部は現在、中学生・高校生合わせて22人の部員がいる。部長の野田剛健さん(2年)は、活動内容について「普段は、部室棟屋上や、校舎と体育館をつなぐ広場などで、基礎的な筋力トレーニングや発声練習を行っている。それだけではなく、大会前は大会に向けてゼロから脚本を作っているほか、演劇に必要な大道具、小道具も部員自ら調達し、部員全員で劇を作り上げている。大会が迫っていないときは冒頭と結末だけを決め、他はアドリブで演じる即興劇も行っている」と話した。

演劇部の大会は毎年夏と秋に開かれる。野田さんは「直近の夏大会では、オンラインゲームを通じて男女の関係を描いたラブコメディを演じた。このほかにも他校の作品には桃太郎を現代風にアレンジしたものや、未来でAIと出会うものなど、多種多様な劇があ

る。大会ではそれらを自由に演じ、楽しむことができると目を輝かせて語った。秋の大会では新作劇を披露するという演劇部に注目が高まる。



演劇の魅力語る野田さん

## 科学フォーラム「科学」を考える

福岡市科学館は、毎日行われる趣向を凝らした体験企画などで、人気を博している。福岡市科学館の館長である伊藤久徳さんは「体験企画の一番の目的は、子どもに実験やものづくりを楽しむんでもらうことだ。この体験をきっかけに科学に興味をもつてほしい」と語った。



スライムづくりを楽しむ

7月31日、福岡市科学館で『高校生の科学リテラシー向上のためのフォーラム』第1回が開催された。これは本校生徒の清川実咲さん(2年)が主催したものだ。テーマは「マイナスイオンを考える」で、最初に清川さんによるテーマ説明があり、その後参加者たちによる話し合いが行われた。清川さんは今回のフォーラムを「参加者に科学に関する情報を正しく見極める力をつけてもらい、科学について普段考えないようなことも考えてほしいと思いついた」と語った。その上で、フォーラムを振り返って「課



マイナスイオンから科学を考える

題として参加者が少なかつたことが挙げられる。また『マイナスイオンを考える』という題目がわかりにくかった。加えて役割分担が上手にできず、自分1人で企画を推し進めてしまった。初回ということもあつてスムーズに進行できなかったことが残念だ。次回以降は誰にでも理解できるテーマ設定を心がけたいと話した。

参加者の一人である本校1年生のSさんは「科学について考える機会は滅多になるので、今回はとても有意義な時間を過ごすことができた。科学について自分なりの考えを持つことは大事だと再認識することができた」と語った。また、科学館の職員は「これは高校生が始めた試みなので、同年代の若者たちも関心を持ちやすかったはずだ。科学について考えるよききっかけになるのではないかと話した。

清川さんは今回の反省点を踏まえながら、次回以降のフォーラムも計画しているという。

美味しいラーメン、いかがですか？

あづまや 大島ラーメン

電話: 092-751-3636  
住所: 福岡市中央区六本松1-5-17-1F  
https://www.facebook.com/azumayafukuoka

チル長堂

〒810-0031 福岡市中央区谷1丁目13-20  
CLASSIER SWITCH 103号  
TEL 092-406-4379 店休日: 不定期

# 歴史に触れ

## 意匠を感じる

### 数多の名品、福岡に集結

11月4日まで開催

現在、福岡市博物館では、特別展「侍」もののふの美の系譜」が開催されている。この企画では、日本刀・甲冑が作られ始めた平安時代から、戦国時代までの、実戦向けに作られた名品が展示されている。展示品は刀60口、甲冑50領と大規模な企画である。

光世、福岡藩主黒田家に伝わる数々の名品など福岡県にまつわる国宝や重要文化財が多く揃っている。甲冑の中にも、普段は滅多に見られない徳川家康が使用した西洋鎧を活用した南蛮胴や、黒田長政の使用した衣類が展示されている。甲冑には大鎧、腹巻、胴丸、当世具足という種類があり、それらを時代区分ごとに区切られたスペースで見ることができ、形や用途の進化をたどることができる。

今回の展示には、南北朝時代に博多で活躍した左文字という刀工の傑作や、日本刀の中でも最も素晴らしいとされる「天下五剣」のうちの二振り、筑後地方の刀工・三池の大典太



美しく輝く小太刀

刀や甲冑といった品は、日本において重要な文化財の1つといえる。今回は、文化財の保存と展示を行う福岡市博物館の堀本一繁さんと太宰府天満宮の方々取材を行った。(今村、大倉、中山、池田)

### 継承されし、日本の遺産

日本の重要文化財や国宝は、現在に至るまでの長い年月を経て国内だけに留まらず、世界的にも高い評価を受けている。

それらは古来より、大衆から歴史に名を残した偉人に至るまで、多くの人々と共に歴史を歩んできた。そして、今日も国を中心とした保護活動が続いている。近年では今回の企画展示のように、保護してきた文化財を人々に向けて公開し、人の目に触れる機会を作る活動も数多い。これらの活動は、私たちが文化財を後世へと継承していくにあたって、大きな意義を持つ。

太宰府天満宮の長澤さんは「戦時中は武器の製造などにあたり、鉄や銅製品の回収があった。その中には歴史的にも貴重な品が数多く含まれていた。そういった困難を乗り越えてきたのが現在保存されている文化財である。私は昔から刀などの歴史的な工芸品が好きだったので、今回の企画を通して歴史的な文化財を伝える役に立てれば嬉しい」と文化財を未来へつなぐことの大切さを語った。

江戸時代以降の平和な時代の合戦道具は、実用から離れ見栄え重視の傾向が強くなっている。しかし、桃山時代までに作られたものは実戦向きの側面が強い。それらには戦いで見出された美しさや、先代の意匠を見ることが出来る。

堀本さんに、現存する歴史的な文化財を保存することの大切さについて問うと「多くの困難がありながらも、この時代まで保護されてきた文化財を失うわけにはいかない。今の保存状態を保ちながらも、次の世代へと継承していくことが大事だと思う」と述べた。

### 復元された蛭丸

太宰府天満宮の宝物殿で開催された「特別展示阿蘇神社復興支援よみがえった宝刀蛭丸展」では阿蘇神社に伝わり消失、後に現代で復元された宝刀・蛭丸が展示された。復元の際には11口の蛭丸が打たれ、その中から最も再現度の高いものを真打とし、次に良い2口の刀を影打とした。今回は国内で初めて、真打と影打の計2口の同時公開が行われた。

蛭丸を知った人々が募金に大きく貢献したという。企画に主に関わった巫女の長澤さんと神主の磐梨さんは「夏休み期間の展示だったため、子どもから中高生、年配の方まで幅広い年代の人々が訪れた。天神さまは学問の神様のほか、文化の神様でもあるので、現代のサブカルチャーを通じて文化財に興味を持たれた人々に参拝してもらえると嬉しい」と話した。

蛭丸の復元の背景にはクラウドファンディング(インターネット上の募金の力がある。クラウドファンディングを主導したニトロプラスは刀をモチーフにしたゲームの製作元であり、ゲームを通じて



7月11日から9月16日まで展示された影打

福岡大学附属  
大濠高校新聞部  
**NEXUS**  
Ohori High School Journal

全国総文祭 10年連続出場!  
私たちと一緒に新聞を作る  
仲間を求めています

新入部員募集中!  
年4回 3,500部発行!  
広告随時募集中!

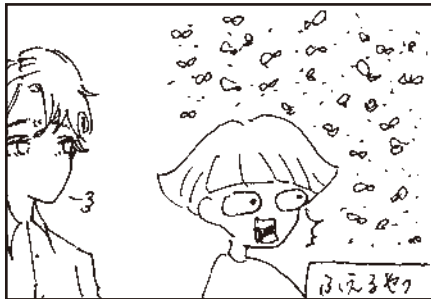


新聞部公式 facebook

検索 福岡大学附属大濠高等学校 新聞部



四コマ漫画 by 唐辛子3号



# 文化祭に新しい取り組み

## 満足度9割

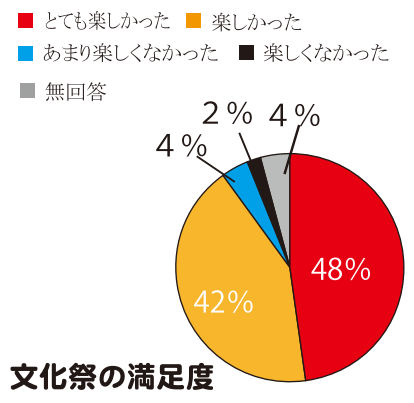
9月14、15日に本校で行われた文化祭。例年通りの盛況だった。今年度はさまざまな改革点が見受けられた。文化祭について生徒会主任の大澤先生と生徒会に取材を行った。

(八谷、小林、関川、中川)

文化祭終了後、新聞部は文化祭の満足度について全校生徒にアンケートを実施した。その結果、今年の満足度は90%となり、昨年同様高い数値を保っていた。学年別の満足度は、1年生が84%、2年生が93%、3

年生が94%だった。これらのアンケート結果について、文化祭実行委員長を務めた山田匠海さん(2年)に話を聞くと「昨年同様、高い満足度を保つことができた。しかし、昨年を超えるところまでいかなかったのは残念だ」と語った。

文化祭の総評と来年年について山田さんは「今年の文化祭では、特にクラス企画に個性的なものが多く、どのクラスも繁盛しており、盛り上がりを見せた。年々、文化祭のクオリティは上がっているの、来年の文化祭に期待してほしい」と話した。



文化祭の満足度

## 文化祭アンケート QRコードで時短となるか

文化祭では毎年来場者アンケートが実施されている。昨年までは受付で来場者にアンケート用紙を渡し、学校を出るときに回答してもらおう方法をとっていた。だが、今年からはパンフレットに掲載されたQRコードにアクセスして回答する方法が変わった。方法が変わったことで集計ミスが少なくなった。また、統計処理が簡単になったため、節約した時間を生徒会が他の仕事に充てることができようにもなった。大澤先生は「今年はQRコードがパンフレットの目立たない場所に載っていたことが原因で、回収率の低さが課題だった昨年に比べてもアン



今年から導入されたQRコード

## 木材の再利用始まる

文化祭の様々な企画で使用されるベニヤ板や角材は、昨年までは文化祭後に全て廃棄されていた。しかし中には新品同様にきれいなものもあった。それらもゴミとして捨てられており、費用の面から問題とされていた。そこで今年の文化祭では、色を塗っていないベニヤ板や角材を再利用する試み

がなされた。再利用を行った理由について大澤先生は「ベニヤ板は1枚600円、5メートルの長さ(木材)は1本4000円と値段が高く、廃棄するのはもったいない。部屋の仕切りに使われたベニヤ板は色が塗られていないため、できる限り再利用したいと思う。その分のお金を様々な企画に用いたい」と話した。

今回は想定していたよりも多くの木材が集まった。回収した木材はコンホールに保管されており、次の文化祭や他のイベントにも使われるそうだ。



倉庫に保管されている木材

## 編集後記

文化祭に始まり中間考査、外部模試と慌ただしく過ぎ、気がつけば随分と涼しくなりました▼私が参加した総文祭で全国の猛者と新聞について語り合ったのが7月末。その後が大変でした。部員間で軋轢が生まれたり、休部者まで出たり。実力不足を実感する日々が続きました。紆余曲折の末、発行にこぎつけました。取材先の方、印刷所の方など、多くの方々に迷惑をかけてしまいました。寛大な心で接していただき、ありがとうございました。また出直します▼さて、皆さんは好きな風景がありますか。私にとっての好きな風景は、部室の窓一面を染める茜色です。更けゆく秋を眺めながら、これからどう進んでいこうかと、思索に耽っています。(上遠野)